

我孫子市消費者の会

# お知らせ

2013年10月16日 第39期 No. 7-448

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syuhisyanokai.net/wp/>

2013年度 消費生活の安定及び向上に  
向けた県民提案事業 (我孫子市消費者の会)

あなたも参加しませんか～

## 超高齢社会の安心のまちづくりへ

日時 11月16日(土) 13:30～16:30

会場 アビイホール

(イトーヨーカドー我孫子南口店3F)

第1部 我孫子の高齢者福祉を支えてきた市民団体の活動紹介と「活動から見えてきた高齢者の諸問題と提言」

出演団体： 10団体(チラシ参照)

第2部 講演

「高齢社会における契約システムの課題」

講師 淑徳大学総合福祉学科教授

結城 康博 氏

第3部 千葉県制作のDVD「悪質商法をシャットアウト!被害事例に学ぶ対処法」

チラシを配布します。新しいお友達をお誘いの上、ご参加ください。

この企画は、国の社会保障制度改革国民会議の報告書等を視野に入れながら、地域団体や市民団体の高齢者応援活動などを紹介し、それに参加してくれる方がもっと増えて欲しい、地域の担い手づくりに、という願いを根底に置いています。またご講演いただく結城先生は、11日のNHK特報首都圏にもご出演になりました。今後の社会保障政策をどうしなければいけないかも含めてお話いただきます。

2013年度 消費生活の安定及び向上に  
向けた県民提案事業

(千葉県消費者団体連絡協議会)

プロが伝授!

「せっけんクリーニング講習会」

日時 11月18日(月) 10:00から12:00

会場 千葉県消費者センター

(南船橋駅南口から徒歩10分)

我孫子でせっけん利用推進協議会が実施して好評だった講習会です。広く千葉県に広めたいと企画しました。我孫子で受けられなかった方、是非ご参加ください。チラシを配布します。

## リコール情報

11日の新聞に出ましたので、気づかれた方も多と思います。はごろもフーズ(株)のシーチキンマイルドの3種の缶詰から、ヒスタミンが基準値以上に出たので、回収するという広告。

「舌がしびれる」等の苦情が寄せられ、調査の結果、基準の10倍のヒスタミンを検出したとのこと。

会社の広告では、「個人差はあるが、アレルギーに似た症状が出る場合がある」と、簡単に。

賞味期限が2016.7.7～2016.8.27。製造所固有記号がS028。それ以外のは心配ないとのこと。相談室Tel(0120-85-6004)

シーチキンは安価なタンパク質として人気の高い商品です。672万缶も回収するそうです。

消費者庁からは10日くらい置きに、重大事故に係る公表というメールが届きます。毎回50件くらい。車、電気製品が多く見られます。中には、前に公表があったのに2度目の事故が起きたものも。関心を持つのも大変なことです。

## 11月定例会のお知らせ

11月5日(火) 13:30～16:00

我孫子南近隣センター 8階 第1会議室

定例会は第1月曜日を基本としていますが、4日が祝日なので、火曜日にしました。お間違いなく。12月は2日(月)の予定です。

## 農政課との意見交換会

10月の定例会で、我孫子市の申し入れにより、「我孫子市の農業振興を図るための意見交換会」が行われました。農政課の職員5人が出席されました。

平成24年3月29日に制定された「我孫子市農業振興基本条例」には、農業の大切さ、環境への貢献等が書かれ、その農業を維持し発展させていくことが、極めて困難な状況になっていると記されています。

その対策として「安全・安心をアピールできる農産物の供給、ブランド化、加工、販売の工夫、地産地消の推進などの付加価値が高く、経営としても十分に成り立つ農業が展開される土台を築くことが必要である」という文章があります。

これに従って、25年3月に「あびこエコ農業推進基本計画」を作ったので説明し、意見を聞きたい、との会でした。

千葉県では、化学肥料、化学合成農薬を千葉県標準栽培の50%以上減らした「ちばエコ農産物」の認証が行われているので、我孫子の農産物もたくさん認証を取得する努力をしている、とのこと。東葛飾農業改良普及員のOBを我孫子市の嘱託として採用し、作り方の指導も重点的にしてもらっているということでした。

援農ボランティアも定着しているが、その中で自分で土地を借り本格的に農業を始めた方もいる、若い新規参入者もいて、明るい兆しも出てきたとのこと。市民はこれらの農産物を積極的に買って、我孫子の農業を支援して欲しいというのが最大の目的でした。

意見交換は和やかに進みましたが、「我孫子は細長い町なので、近くの買い物圏に置いてないと買えない」という意見が出ました。農政課も、セールスマンになって、スーパー等に働きかけをしているとのことでした。

私たちは、地産地消の店に極力出かけることも必要でしょう。また、買い物の時に「我孫子の農産物は置いてないの？」と声かけするのも大切です。私たちはかつて、ハム・ソーセージの無添加製品を置いて欲しいと店に声をかけ、実現したこともありました。

TPPの行方も気になりますが、身近な所の農業も大切にしたいと思った意見交換会でした。

## 高齢社会への対応を探る会イベント

10月5日（土）にけやきホールで、約450人の参加を得て、今年度のイベントが開かれました。「その時どうする！！妻が 夫が 親が 要介護に！～自宅介護の時代へ備える～」というテーマでした。ご参加の皆さんは、「備えられる」と思われましたか？

この中で、「市民のつぶやき～やっぱり心配だなあ」という寸劇風のものを作り、消費者の会員5名と、個人参加の男性一人で演じました。（演じるというより、読み上げました）内容は自宅介護の時代と言っても不安がいっぱいあるというものでした。

5日間掲示したパネルは、団体の紹介パネルと、便利なサービスを行っている所の紹介。じっくり見てくださる方が多くて、お役に立てたかな？と思いました。

高齢社会への対応を探る会では、後期も勉強や啓発を考えています。どうぞご参加ください。

## 手賀沼流域フォーラム全体会

講演会「動物を絶滅から救うことの意味」

講師 林 良博さん（山階鳥類研究所所長）

日時 10月19日（土）13:30～16:30

場所 手賀沼親水広場 3F 研修室

人の諸活動に起因して、多くの生物が危機に直面している姿に、改めて訴えます。生き物のためだけでなく、未来の子どもたちのためにも、これ以上の絶滅を回避したい。（林さんの言葉）  
報告 「カモから見た手賀沼―手賀沼のカモが減少したのは何故なのか」

間野吉幸さん（我孫子野鳥を守る会会長）

この「お知らせ」が間に合うことを願って。

## 今後の行事予告

- ① 平和事業 11月10日（土）午後  
けやきホール  
中学生の広島派遣報告会
- ② 市民フェスタ アビスタ  
11月30日（土）12月1日（日）  
～ ～ ～ ～ ～

なんと、10月11・12日に東京は真夏日！でした。  
気温の変化にお気を付けください。  
お身体を大切に！！

